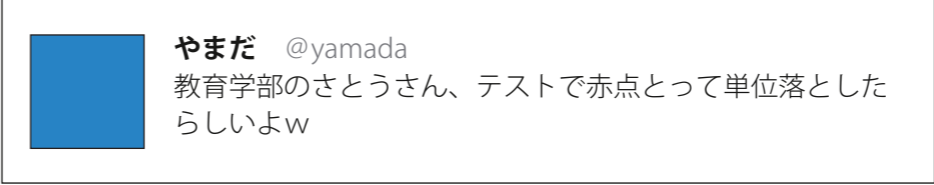


見られてしまいます、その書き込み

あなたがソーシャルメディアに書き込もうとしている情報は、発信した最後、瞬く間に世界中に拡散し、たくさんの方の目に触れる可能性があります。書き込みする前にもう一度、冷静になって読み返してみましょう。

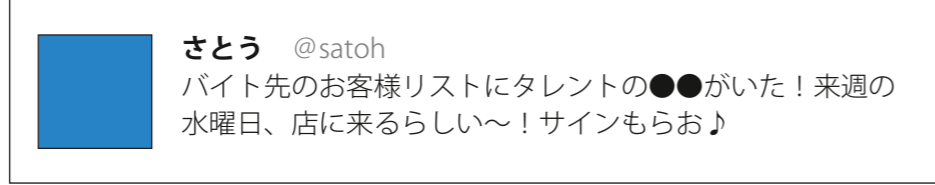
CASE 1 誹謗中傷になっていませんか？



あなたが意図していなくても、他者を傷つけたり、誤解を与えたりすることがあります。

相手の立場にたって、もう一度読み返してみましょう。また、あなたへの誹謗中傷と捉えられる書き込みを見つけた場合は、感情的になることなく、冷静に対処方法を考えてみましょう。

CASE 3 情報を漏洩していませんか？



勤務先や研究室での出来事についての書き込みが、機密情報の漏洩につながる恐れがあります。

その情報は、本当に発信してよい情報ですか？不安な場合は事前に責任者へ確認を取るなど、慎重な対応を心がけましょう。

CASE 2 他者の情報を勝手に発信していませんか？



他者の行動や情報、写真などを本人の許可なく発信することは、相手に多大な迷惑を掛けることとなりかねません。

書き込みの公開範囲を制限していたとしても、あらゆる手段で公開範囲外へ漏洩する可能性はゼロではありません。ソーシャルメディアはプライベートな空間にはなり得ないことを常に意識しましょう。

CASE 4 違法行為をしていませんか？



無許可でテレビ番組や DVD 等の録画映像、音楽などをアップロードすることは違法行為です。

違法にアップロードされたものを知りながら、ダウンロード（録音又は録画）することも違法行為です。また、違法行為の告白と捉えられるような書き込み、違法行為を煽るような書き込みも行ってはいけません。

CASE 5 広島大学の構成員であることを忘れていませんか？

あなたは「常に」広島大学の構成員です。

広島大学の構成員であることを明示している場合、情報を発信する個人のイメージが広島大学全体のイメージに少なからず影響します。広島大学の一員であることへの自覚を持ち、責任ある発言を心がけましょう。

一度インターネット上に発信した情報は、完全に削除することは不可能といわれています。特に学生の場合、インターネット上のトラブルは就職活動に大きな影響を及ぼします。インターネットの特性を理解し、うまくソーシャルメディアを活用しましょう。

広島大学情報化推進グループ
jyoho-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp